

2021 年度 技術委員会報告書

開催内容	2021 年度 第 5 回技術委員会
日 時	2021 年 12 月 14 日 (火) 16:00~17:00
場 所	Web 会議・AP 横浜会議室
出席者	委員会メンバー：前山 (現)、山口 (現)、三浦 (現)、市川 (現)、石川、高橋、安齋、大指、栗山、樋川、大橋、松尾、横塚、芹田、飯村、高見、岡本、荒木、三上 神情協事務局：甲田 (現) ※ (現) が AP 横浜から参加 (敬称略、順不同) 文責：甲田
<p>1) 先端技術研究会 2021 について 12/14 現在の進行の状況を報告した。</p> <p>①クラウドネイティブなアプリケーション開発・Docker、Kubernetes を使った コンテナベースのアプリケーション開発手法の研究 (株)アイネット 12 名</p> <p>②広がり続ける「自然言語処理」の可能性の研究 (A I) (株)メビウス 11 名</p> <p>③AI×異常検知の研究 (株)ジェイエスピー 12 名</p> <p>④VR 技術を使ったアプリケーション開発方法の研究 デジタルコム(株) 13 名</p> <p>⑤深層生成モデル研究 (株)クラフトワーク 15 名</p> <p>⑥ブロックチェーンの応用検討 (株)E-アイト・テクノロジ 7 名</p> <p>⑦IoT の基礎 (株)ゼロワン 9 名</p> <p>2) アプリケーションコンテスト 2021 について 作品提出期限 12/1 にエントリーした 5 社 5 グループすべてから作品提出を受けた。 今後、以下の通り準備を行う。</p> <p>①1/7 の WG 会議で発表会 1/27 の発表形式を最終決定 (オンライン or 現地発表)</p> <p>②横浜市・川崎市 (後援) の方や会長・副会長にも再度出席の依頼。 他先端技術研究会の参加者にも参加を呼びかける。</p> <p>③最終審査・表彰式 2022 年 1 月 27 日 (木) ホテルプラムにて</p> <p>3) 工場見学会実施報告 11/4 (木) に石坂産業(株)の「SDGs 実践現場最前線! 環境問題/ごみ問題を考えるコース」の見学を 14 名で実施した。</p> <p>4) 12/14 CTF セミナーを開催について 本日 12/14 に神情協から 19 チーム 57 名・IIT から 1 チーム 3 名で開催予定。</p> <p>5) 宿泊研修 2022 年 2/25 (金) ~2/26 (土) の開催を予定して伊豆さくら山荘を予約していたが、今回は今年初めての対面式の委員会のため多数の参加を呼び掛ける意味から宿泊委員会は断念し通常の委員会と新年会を開催することとした。</p> <p>6) 次年度の事業について 日程を以下の通りで計画している。</p> <p>①委員会 4/19 (火)、6/7 (火)、7 月 (宿泊予定)、10/4 (火)、12/12 (月)、2/21 (木) ※宿泊以外は事務局会議室&ZOOM ハイブリッド</p> <p>②技術イベント (会場は神情協事務局会議室だが大人数参加の可能性も鑑み大会場使用の予算を計上する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/7 (火) 第 1 回オープンセミナー ・ 12/12 (月) 第 2 回オープンセミナー (CTF) <p>③工場見学会 9 月予定</p> <p>④アプリケーションコンテスト 6/14 (火) 説明会 (事務局と Web)、9 月末エントリー締め切り、12/1 資料提出締め切り 2023 年 1 月 26 日 (木) 発表会 (会場未定) ※資料提出締め切りはエントリーチームのチーム数に応じて後ろに伸ばす場合がある。</p>	

⑤先端技術研究会

4/19（火）幹事向け説明会、6/14（火）参加者向け説明会（事務局&Web）

以後8月中旬ごろまで研究員募集、研究会編成完了後9月中旬より実施。

7) その他（事務局からの報告）

今後の神情協の事業予定を報告。

8) 委員会終了後 第2回技術イベント（CTF）を実施した。

以 上